

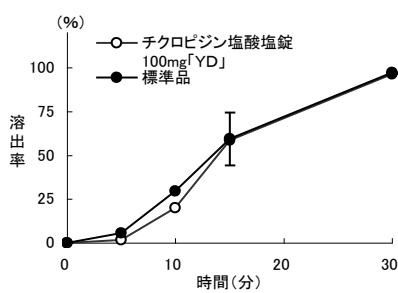
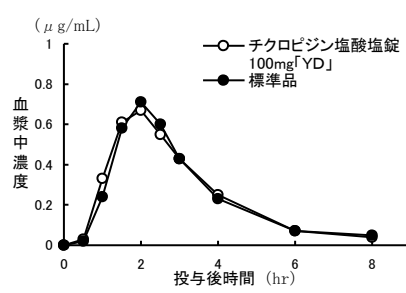


## 製品別比較表(類似品との比較)(案)

	後 発 品	類 似 品			
会 社 名	(株)陽進堂=共創未来ファーマ(株)				
商 品 名	チクロピジン塩酸塩錠100mg「YD」	パナルジン錠100mg			
薬 価	5.80円/1錠	23.60円/1錠			
薬 価 差	17.80円/1錠				
規 格	1錠中、チクロピジン塩酸塩100mgを含有する。				
薬 効 分 類	抗血小板剤				
効 能 ・ 効 果	<p>○血管手術および血液体外循環に伴う血栓・塞栓の治療ならびに血流障害の改善</p> <p>○慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍、疼痛および冷感などの阻血性諸症状の改善</p> <p>○虚血性脳血管障害(一過性脳虚血発作(TIA)、脳梗塞)に伴う血栓・塞栓の治療</p> <p>○クモ膜下出血術後の脳血管攣縮に伴う血流障害の改善</p>				
用 法 ・ 用 量	<p>○血管手術および血液体外循環に伴う血栓・塞栓の治療ならびに血流障害の改善には、チクロピジン塩酸塩として、通常成人1日200~300mgを2~3回に分けて食後に経口投与する。</p> <p>○慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍、疼痛および冷感などの阻血性諸症状の改善には、チクロピジン塩酸塩として、通常成人1日300~600mgを2~3回に分けて食後に経口投与する。</p> <p>○虚血性脳血管障害に伴う血栓・塞栓の治療には、チクロピジン塩酸塩として、通常成人1日200~300mgを2~3回に分けて食後に経口投与する。なお、1日200mgの場合には1回に経口投与することもできる。</p> <p>○クモ膜下出血術後の脳血管攣縮に伴う血流障害の改善には、チクロピジン塩酸塩として、通常成人1日300mgを3回に分けて食後に経口投与する。</p> <p>なお、年齢、症状により適宜増減する。</p>				
添 加 物	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、カルメロースCa、シヨ糖脂肪酸エステル、ヒプロメロース、タルク、酸化チタン	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、カルメロース、ポリビニルアルコール(部分けん化物)、硬化油、シヨ糖脂肪酸エステル、ヒプロメロース、酸化チタン、マクロゴール6000、タルク、ジメチルポリシロキサン、二酸化ケイ素			
製 品 の 性 状	チクロピジン塩酸塩錠100mg	重量 (mg)	直径 (mm)	厚さ (mm)	コード
	白色のフィルムコーティング錠である	182 YD 168	約8.2 	約4.1 	YD 168
品 質 再 評 価	厚生労働省より公的溶出試験法公表済(平成12年2月16日)				
標準品との同等性	溶出試験(試験液:水)		血中濃度比較試験(人、空腹時)		
	 <p>「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」に基づき両剤の溶出挙動は同等であると判断された。</p>		 <p>両剤の血中での薬物動態は同等であると判断された。</p>		
備 考					
連 絡 先					